

北海道における移住・定住施策の取組

■移住促進に向けた道の取組について

第1段階(H16～)	第2段階(H21～)	地方創生の推進	第3段階(H27～)
主に団塊の世代の移住を促進 ・暮らしフェアの開催 ・「ちょっと暮らし」の推進	現役世代を含め幅広い世代の移住を促進 ・「しごと」をセットにした移住促進 ・地域おこし協力隊の導入促進	◇人口減少問題の深刻化 ◇地方創生の取組 ・人口の社会増を図るため、移住・定住の取組を強化	北海道創生総合戦略に基づき移住・定住を促進 ・情報発信・相談・サポート機能を含む総合的な受入体制の構築

■北海道の移住施策の概要(H27～) 《道の取組》

- ①情報発信の強化
 - 移住ポータルサイトの構築
 - 移住定住推進センターによる「しごと・住まい・暮らし」情報の一元的な発信
- ②相談対応の強化
 - 移住定住推進センターによる総合的な相談窓口の設置
- ③「しごと」紹介の強化
 - 地域のしごとの掘り起こし
 - ローカルワーク情報バンク
- ④現地体験
 - 移住希望者と地域マッチング
- ⑤地域おこし協力隊
 - 地域おこし協力隊の活用促進
 - 合同募集フェア等の開催

《関係機関・施策との連携》

【地域の担い手確保の取組との連携】

- 一次産業への就業促進
- 医療・福祉分野の就業促進
- 地域における起業促進
- UIターンの促進

【施策間の連携】

- 本道の魅力(観光・食)を活かした取組の推進

【官民・地域間連携】

- NPO法人住んでみたい北海道推進会議(民間)、北海道移住促進協議会(市町村)との連携・強化
- 民間企業と連携した移住相談窓口設置

【めざす姿】

- 「移住希望者」が求める情報をタイムリーに提供・発信
- 官民・施策連携したオール北海道による移住・定住の促進

人口流入促進による地域の活性化

北海道ふるさと移住定住推進センターについて

- 東京交通会館(東京・有楽町)に開設
- 1階・3階・8階が連携することで、交通会館を北海道の情報拠点として、ワンストップサービスを実現。



東京センター(H28.10.1開設)

8階(どさんこ交流テラス)



【移住】

ふるさと移住定住推進センター(東京)の拠点

- ・常駐の相談員が対応
- ・「しごと」「住まい」「暮らし」の情報提供
- ・オール北海道で活用可能

1階(サテライト窓口)



【移住・観光】

近畿日本ツーリスト有楽町営業所にサテライト窓口を設置

- ・潜在的移住関心層(旅行者)に対し、簡易な相談対応を実施
- ・具体的な移住相談の場合は8階を、観光相談の場合は3階を案内

札幌センター(H27.10.7開設)

道庁



【移住】

ふるさと移住定住推進センター(札幌)

- ・移住希望者への相談対応
- ・道の移住施策の企画立案・実施
- ・関係機関との連携

1階(どさんこプラザ)



【物産】

移住・観光のパンフレットを設置

3階(どさんこ旅サロン)



【観光】

- ・観光振興機構が近ツリに委託
- ・札幌市東京事務所に併設

連携

連携

連携